

令和2年度事業計画について

1. まちづくり方針や戦略プロジェクトの検討

「山形市中心市街地活性化戦略本部」で示されたまちづくり方針や戦略プロジェクトの課題・問題について、事業内容や実施手法等の検討を行う。

2. やまがた街なか出店サポートセンター事業

(1) 空き店舗・空き事務所・空き家の情報収集

不動産事業者や所有者と連携し、不動産情報の収集と新規開拓

(2) 新規出店予定者への情報提供及び相談

空き店舗や出店検討地周辺の駐車場、中心市街地の商業トレンドなどの出店の際の参考となる情報を提供

(3) 各種支援制度の紹介・事業計画作成支援

出店の際に活用可能な融資や補助制度などの支援制度の紹介
事業計画書の作成支援

(4) 中心市街地エリア内の業種毎の収益状況調査・分析

商業トレンドの把握と業種業種毎の収益状況調査の実施

(5) 出店しやすい家賃設定に向けた交渉

家賃について、借り手側と貸し手側に乖離がみられる場合に、不動産事業者等を通じ、出店しやすい家賃設定に向けた交渉の実施

(6) 各種広報PR業務

本協議会のホームページを活用した空き店舗等の情報発信

(7) 出店者に対するフォローアップ業務

出店サポートセンターを介し中心市街地に出店した店舗を中心に、商工会議所経営指導員と連携して、収益状況等の確認等を定期的の実施

(8) 中心市街地エリア内の既存店舗に対する後継者・事業承継状況調査

既存店舗に対して、将来にわたり営業を継続する店舗となるかどうかの確認を目的とした後継者及び事業承継予定の状況調査を実施

3. 街なか情報発信事業

情報発信アプリ・サイト「はい！やまがたでした！」のさらなる利用者の拡大を図り、掲載店舗の収益向上の一助となるツールとしていくため、来年度は継続してカスタマイズを行う。

【主なカスタマイズの内容】

- ・多言語化機能の追加 中国語（繁体・簡体） ・マップ上からの店舗検索機能
- ・検索カテゴリーの追加 ・関係団体が発信する Facebook 記事の取り込み

4. 各種調査事業

中心市街地の現況を把握し、ランドデザインの具現化に向け、より効果的な事業を実施できるよう基礎的調査をはじめとする各種調査を実施する。

【主な調査】

- ・駐車場調査 ・業種構成調査 ・市民ニーズ調査

5. すずらん商店街における老朽建物の整備改善事業

老朽化が進展するすずらん商店街の整備改善を推進するため、行政関係機関との調整をはじめ、商店街区内における建物の再開発事業や、現状の建物を活かしたリノベーション事業の企画・実施を全面的にサポートしていく。

◆ 事業の流れについて

年 月	内 容
令和 2 年 4 月	① すずらん商店街区全体の都市再生整備計画の検討及び立案 ② 優良建築物等整備事業等、各種補助事業の申請に向けた協議 事業計画検討（実施設計等）
令和 2 年 12 月	
令和 3 年 4 月	③ 事業実施・管理・運営会社の設立（民間やSPCなど） ④ 事業化及び優良建築物等整備事業等、補助関係の申請

6. 新規事業

(1) 中心市街地エリアにおける昼間交流人口増加の促進

中心市街地では、多くの飲食店が出店しているが、昼間に営業をしている店舗が少ない状況にある。

昼間から営業している飲食店が増加するような事業を実施することにより、昼間交流人口の増加や、中心市街地全体における飲食店の連携、周知を図っていくことが必要である。

【事業概要】

- ① 昼間に営業している飲食店を紹介するマップ等の作成
- ② 街なかバル等の実施

(2) かすみ公園周辺エリアにおける新たなまちづくりの検討

十字屋撤退跡地において、ホテルをメインとした複合型テナントビルを建設する計画が明確化する中、かすみ公園周辺エリアにおいても、老朽化した建物の改善を図っていく必要があるため、グランドデザインに沿った事業の促進に向け、勉強会等の支援を行っていく。

7. 将来的なまちづくり会社設立に向けた収益確保検討事業

将来的な組織の運営を維持するための収益確保に向け、収益事業について検討を行う。